

平成29年9月20日
総合政策局環境政策課

平成29年度まち・住まい・交通の創蓄省エネルギー化モデル構築支援事業

「モデル地域」を採択しました

～低炭素社会の実現に資する先導的な地域構想の策定支援～

国土交通省では、低炭素社会の実現に向けて、地方公共団体、民間事業者等によるまち・住まい・交通の一体的な創蓄省エネルギー化に向けた先導的な構想の策定を支援しています。

今般、構想策定支援を行う「モデル地域」として5件を採択しました。

平成29年6月20日（火）から平成29年8月4日（金）までの募集期間に応募のあった9件の提案内容について、外部有識者により構成された審査会において審査を行い、構想策定支援を行う「モデル地域」として、下表のとおり、5件を採択しました。

今後、有識者や本省関係部局等による現地調査、課題の抽出、解決策の検討等を通じて、モデル構想策定の支援を行ってまいります。

実施地域	提案者（代表団体名）
石狩市（北海道）	地域低温熱エネルギー利用 電力システム実用化研究会
大町市（長野県）	大町市
松江市（島根県）	エコ×ユニバーサルな松江の まちづくりを考える会
安田町（高知県）	安田町
福岡市（福岡県）	住友商事九州株式会社

（都道府県コード（JIS）順）

参考：まち・住まい・交通の創蓄省エネルギー化モデル構築支援事業について

<http://www.mlit.go.jp/common/000992971.pdf>

：本事業において策定したモデル構想（平成24年度～）

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/environment/sosei_environment_fr_000119.html

【問い合わせ先】国土交通省総合政策局環境政策課 岩崎（24321）、椿（24322）

TEL：03-5253-8111（代表）03-5253-8268（直通）

FAX：03-5253-1550

